



2026 歯科・新点数第2次説明会

複雑化する診療報酬に悪戦苦闘

5月20日(水)、佐賀市アバンセにて歯科新点数第2次説明会をWEB配信を併用して開催しました。会場にて15医療機関から23人、WEBにて66医療機関から107人の参加がありました。講師は当協会の千葉研介常任理事を務めました。以下、参加者からの報告です。

令和8年度診療報酬改定に関する質問と回答を踏まえた、第2次説明会があった。前回の改定に引き続き複雑な改定に混乱している方も多いのではないだろうか。私もその1人で、6月の診療報酬の請求がきちんとできるのか今から緊張しているところである。その前に、5月中旬に施設基準の届出という関門があり、新たに新設された施設基準や名称の変化した施設基準など自分のクリニックに必要なものは何で、どうやって届出しなければならぬのか? ようやく届出のク

リックまでたどり着いたものの、果たして間違いない厚生局に受理されたのだろうか。一抹の不安を抱えたままの今日この頃である。

昔話をするとか若い人に嫌われるのを承知の上で、ひと言だけ言いたい。俺らの若い頃は施設基準なんて無かったのに、と。改定の内容についても一言ほやきたい。歯科診療報酬総枠で何%かアップしたと言ってくれ、なぜか当院レベルでも佐賀県レベルでも、診療報酬改定の度にレセプト1件あたりの平均点は下がっていきような気がする。新規に導入された高得点の診療項目に積極的に取り組めば、もしかしたら平均点も全体の収入も増加するのかもしれないが、そのためにはまず投資が必要であり、またその診療項目の保険点数が今後とも上昇していくことが見込めるとモチベーションもアガるのだが、多くの場合、2〜3回改定を経るとなせだか減点になる。今回のSPTやCAD/CAM冠のよう

に。わがままを言わせてもらうならば、新規診療項目

(佐賀市 前田 和哉)

佐賀県保険医新聞

発行所

佐賀県保険医協会

佐賀市駅前中央1-9-45

(大樹生命佐賀駅前ビル4F)

電話 0952(29)1933

FAX 0952(23)5218

HP <http://saga-doc.jp>E-mail hoken-i@star.saganet.ne.jp

購読料 1部 200円

送料込 年間2,400円

(会員の購読料は会費に含まれています)

協会会員数

医科 636人

歯科 321人

合計 957人

(5月31日現在)

主な記事

- ・ITフェア2026.....2面
- ・第208回 保国連九州ブロック会議.....3面
- ・2025年度 新規個別指導等における指導事項(佐賀県・歯科).....4面
- ・労務管理「10月1日よりカスハラ対策が義務化」.....6面
- ・資格確認書の一律交付の継続を求める要望書を提出.....6面

第45回 定期総会のご案内

市民公開講演会 入場無料

会場 ホテルマリタール創世佐賀 4F
佐賀市神野東2-5-15 TEL 0952-33-5511

日時 8月29日(土)

- 総会 15:00~15:50
- 市民公開講演会 16:00~17:30
- 懇親会 17:40~

参加費…無料

(配偶者の方も一緒にご参加いただけます)

【お問い合わせ・お申し込み先】

佐賀県保険医協会事務局

TEL 0952-29-1933 FAX 0952-23-5218



演題 続く物価高の中、今後の経済、
財政、社会保障制度を見通す

講師 大串 博志氏

(前衆議院議員)

講演会の詳細は同封のチラシにてご確認ください。
WEB配信はありません。

曙

昨今、デジタル化や電子処方箋の導入といったオンライン資格確認を基盤とする医療DXの波が、どどんと押し寄せている。加えて日々の多忙な診療の中で、私たちは「患者さんを待たせないこと」や「正確な治療」に追われがちである。現場からは「操作を覚えるのが大変」「かえって業務が増えた」という戸惑いの声も少なくない。▼本来、医療DXとはシステムを導入することではなく、デジタルを使って業務の無駄を省き、医療従事者が本来の専門業務(患者ケアや診療)に集中できる環境を作ることである。▼しかしながら、現状は効率化が図れている実感は少ないのではないだろうか。医療技術や設備での差別化が難しくなった現代において、患者が本当に求めているのは、実はもともと根本的な「安心感」と納得感「かもしれない。目指すところは、スタッフ間の情報共有において、デジタル化が生む患者に向き合う時間の創出」である。▼しかし、効率化によって生まれた時間を、「もつと多くの患者を診る」ことだけに使えば、現場は疲弊する。事務作業を減らし、その分を患者との対話、カンファレンス、あるいは休息に充てる。これらを意図的に設計できた時、医療DXは初めて医療従事者がDXの意味で楽になるということだ。▼これらを実現させるために、今は先行投資と考え、取り組むべきかどうかは難しい課題である。

(佐賀市 藤瀬 恭平)